

# FALプロジェクト概要



テーマ

## 河川美化と里山保全から考える持続可能な地域づくり

### 連携先

淀川管内河川レンジャーアドバイザー(環境再生医(上級))、ひらかた独歩ふぁーむ

### 主な活動場所

大阪府守口市淀川河川敷・庭窪ワンド河川美化)、大阪府枚方市穂谷地区(里山保全)

### キーワード

河川美化、生態系、里山保全、耕作放棄地、農業支援、持続可能な地域づくり

### 活動内容 概要

里山と河川という水の流れに着目しながら、環境に配慮した持続可能な地域づくりを目指します。具体的には、守口市庭窪地区での淀川河畔清掃・環境整備、枚方市穂谷地区での農業支援・里山保全の活動に、企業や市民・他大学生と一緒に参加します。

### 活動の目的

- ・河川美化、里山保全の担い手として活動に取り組む
- ・環境を軸とした持続可能な地域づくりについて考える
- ・環境保全活動の必要性や魅力を発信し、仲間を増やす方法を考える

### 求める人材像

- ・水の流れを中心とした自然環境保全活動に関心のある方
- ・さまざまな年代、立場の人びとと協力してプロジェクトに取り組める方

### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 河川や里山を通じた持続可能な地域づくりの課題やSDGsに関する知識
- ▶ さまざまな人びとと、たがいの立場を尊重しながら協働するスキル
- ▶ 日常の身近な課題を地球規模の課題と結びつけて考える視点

# FALプロジェクト概要



テーマ

## 子どもの自然体験教室のサポーター

連携先

ポレポレランド他主他

主な活動場所

京田辺市

\*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

キーワード

子どもと自然、環境教育

活動内容 概要

主として、京田辺市のポレポレランドで実施している子どもの自然体験教室のサポーター

活動の目的

子どもが楽しむ自然体験教室には事前事後を含めてサポートが必要であることを前提に、環境問題や環境教育の意義を理解する。

求める人材像

とにかくさまざまな実践に積極的に取り組みたい方！

活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ <子どもと自然>に関する理解が深まる。

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 「村・留学」で考える地域社会と生活の未来

#### 連携先

PaKTcompany合同会社(村・留学創設)一般社団法人  
京都グローバルスタディ研究所 松榮秀士

#### 主な活動場所

2024年度の候補地は、①静岡県伊豆市、②岡山県高梁市吹屋、③宮崎県五ヶ瀬町、  
④鹿児島県奄美大島(若干名)、⑤京都市京都市久多、⑥長野県富士見町(予定)。  
この中から、履修者個々人の希望する活動場所に参加する。7月に選択・決定。

#### キーワード

地域社会、自然、SDGs、Art of Living(暮らしの芸術)、ヴァナキュラー

#### 活動内容 概要

留学は海外だけじゃない。現地のフィールドワークを実施する。日本の多様な地域社会や  
そこでのかけがえのない人々の生き方・生活を体感する。

#### 活動の目的

自身の生活・経験を異なる視点から見直し、  
オルタナティブで多様な価値観・主体的創造力を身につける。

#### 求める人材像

- ・地域に関心がある人、自然と人間の関係や人間の多様に生き方に関心がある人。
- ・自主性・創造性を身につけたい人。
- ・SDGs やサステナビリティに関心のある人。
- ・プログラムを作ることに興味のある人。

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 日本の多様な地域社会における人々の生活と自然、持続可能な社会やそれを担っている  
主体・協働のあり方等に関する包括的・一体的な知識・感性を身につけることができる。

# FALプロジェクト概要



テーマ

## 壱岐ボランティアリズムから社会を考える

### 連携先

壱岐島おこし応援隊チーム防人(ボランティア団体)

### 主な活動場所

長崎県壱岐市

\*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

### キーワード

海洋ゴミ、ボランティア、観光、まちおこし

### 活動内容 概要

ボランティアリズム in 壱岐は、市内の中・高生約150人に加え、五島、対馬、長崎など島外ボランティア団体も参加する10年以上続くイベントである。他大学の学生や社会人団体のメンバーとともに、環境へのグローバルな取り組みや島嶼部のまちおこしについて考える。

### 活動の目的

ボランティアリズム in 壱岐 に参加し、実際に海洋ゴミ拾いのボランティアを行う。また、他大学の学生や社会人団体のメンバーとワークショップでグループディスカッションやプレゼンテーションをし、海洋ゴミに関する理解を深める。

### 求める人材像

- ・メール連絡、Moodleでの学習必須!!
- ・知らないものごとに興味を持ち、積極的にチャレンジする人!
- ・コミュニケーション能力を発揮したい/身につけたい人

### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 現代社会の課題を見つけ出し、適切に情報収集して解決する力
- ▶ 様々な人びととコミュニケーションをとり、協働する力
- ▶ 自然と社会との関連を歴史、政策、持続性など多様な観点から考察する力

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 奈良・御所から人と自然の共生を考える

#### 連携先

NPO法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)

#### 主な活動場所

奈良県御所市 杉浦農園

#### キーワード

農業と食の安全、歴史的な名所の観光事業活性化、外国人ボランティアとの協働

#### 活動内容 概要

##### 農業と食の安全

奈良県御所市の「杉浦農園」では、2003年から無農薬栽培による環境保全型農業に取り組んでいます。高齢過疎化が進む御所において、農業の継承者の不足は大きな問題です。有機農業のサポート(夏野菜の収穫、畑や田んぼの整備など)を通して、持続可能な農業と食の安全、地域活性化について考えます。

※外国人ボランティアとの協働も予定していますが、外国の方の参加がない可能性もあります。

#### 活動の目的

奈良県御所市は奈良県で人口最少の地域であり、過疎高齢化が深刻な課題となる一方、古事記や日本書紀にも登場する「高天原」などの歴史文化遺産や自然が豊かな地域でもあります。本研修は御所市の「杉浦農園」を拠点とし、有機農業の農作業、外国人ボランティアとの協働、歴史的な名所の観光活性化ワークショップを通じて、食の安全、持続可能な農業、少子高齢化、過疎化、景観保全、地域振興について実践的に学び、これらの課題について改善策を考えることを目的とします。

#### 求める人材像

自然の中での活動が苦にならず、多様な人との交流を楽しめる人

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 里山保全や自然保護についての知識
- ▶ 過疎村落を生きるということについての共感を持った理解
- ▶ 他者と協働する力
- ▶ 新たな価値を創造する力